

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	グループホーム入所後に家族や地域の方々の繋がりが切れてしまわないか。	グループホーム入所後も家族や地域の方と繋がりを感ぜられる生活を実現する。	・家族の面会・外出・外泊により家族との繋がりを保って頂く。 ・知人・友人の面会や慣れ親しんだ地域の行事への参加により親しい方々と過ごす時間を持つて頂く。	12ヶ月
2	13	スタッフ不足によりユニットを稼働させるだけで精一杯な為スタッフへの指導や研修会を開く余裕がない。	スタッフが余裕とやりがいを感じられる職場の実現。	・社内外の研修に派遣。月次にて報告。 ・カンファレンスの時間を使い内部研修の実施。 ・介護スタッフが介護に専念できる仕組みを構築する。通院や送迎など家族が出来ることは依頼する。	12ヶ月
3	23	希望を伝える事が出来る利用者様の希望は叶えられるが伝えられない利用者様の希望をどう叶えていくか。	利用者様一人ひとりが満足いく生活の実現。	・一人ひとりの生活歴や趣味、日頃の様子を参考にして、その人の望む生活の実現。 ・その人の今までの生活や趣向などを家族から聞き取り情報交換し家族と一緒に考えていく。	12ヶ月
4	2	地域の一員として施設が認知されているか。	地域の一員として施設が認知される。	・地域の催しへのスタッフや利用者様の参加。 ・介護相談や認知症講座、施設について理解を深めて頂く。 ・施設内での体操教室やボランティアを受け入れ地域の方が参加できる催しを開催する。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。